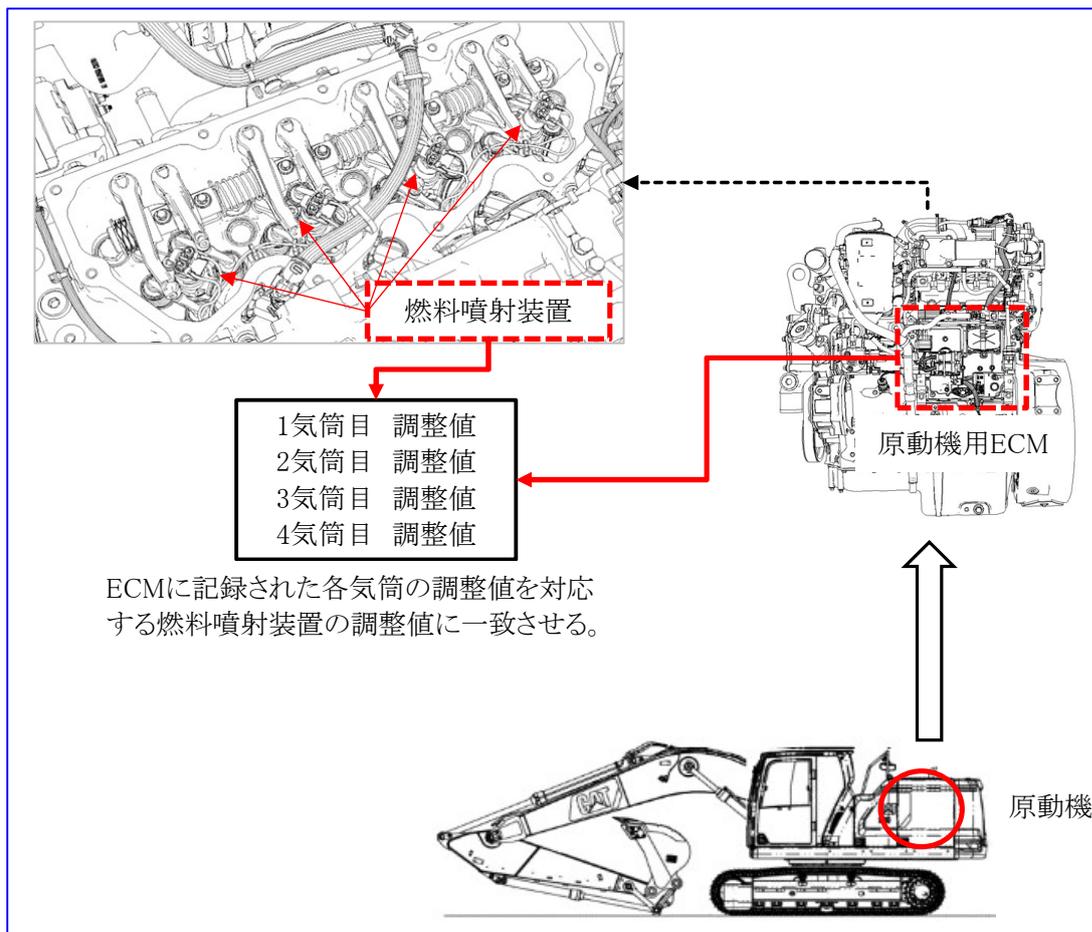


－ 改善箇所説明図 －



不具合発生箇所

当該特定特殊自動車の一部の原動機において、原動機組立工程時に燃料噴射装置の調整値が誤った順序で原動機用ECM(Electronic Control Module:電子制御装置)に記録されたため、燃料噴射量が目標値より増加し、排気温度が上昇する個体がある。その個体を搭載した車両の使用を続けると、排気バルブが破損するおそれがある。

改善措置の内容

原動機用ECMに記録されている各気筒の燃料噴射装置の調整値と対応する燃料噴射装置の調整値が一致するか確認する。一致しない場合、原動機用ECMに記録された各気筒の調整値を燃料噴射装置の調整値に更新する。

改善実施済車の識別

所定位置の白色マーキングにより識別する。